

放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

放射線に関する理解促進、除染や中間貯蔵事業をベースとした環境再生等に関する情報発信などの活動を行っています。

(1) 最近の動き

(9月30日時点)

- 福島市の放射線教育推進校である福島市立福島第三中学校において放射線の公開授業が行われました。環境再生プラザは授業と当日のサポートを行いました。当日は、市内小中学校の教員約百人が参加されました(9/11)。
- いわき市で、「放射線について学ぶセミナー」を開催しました(9/7)。
- 会津若松市で、「放射線について学ぶセミナー」を開催しました(9/17)。
- 福島市で、「放射線について学ぶ子育てカフェ」を行いました(9/27)。

(2) これまでの実施状況

項目		2019 今月分	2019 合計(4~9月)	2018 (参考)
■相談員支援センター				
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	1回	14回	36回
	専門家派遣	1回	2回	20回
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	8回	28回	38回
	車座意見交換会	8回	25回	57回
■環境再生プラザ				
・専門家派遣	自治体など	2件	20件	88件
	小中学校など	9件	37件	70件
	その他	1件	11件	3件
・移動展示		5件 (7日)	19件 (25台日)	45件 (62日)
■その他				
・個人線量測定	の支援(WBC)	14日	47日	87日
・ガンマカメラ活用	リスクコミュニケーション支援事業	19台日	72台日	180台日